

VI. コミュニケーション活動

① JAMSTECの広報・アウトリーチ活動

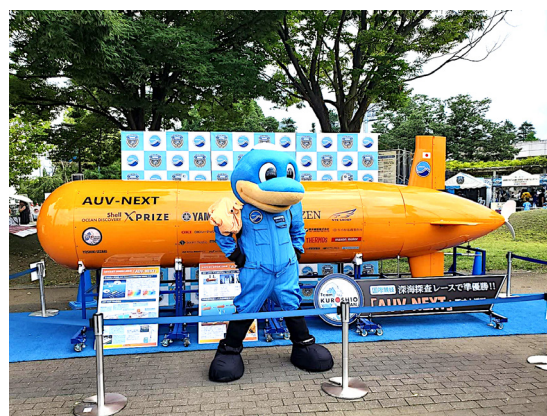
JAMSTECでは、広報・アウトリーチ活動の促進を中長期計画に定め、機構の取り組みについて国民に広く認知・理解されるよう、広報活動を行っています。

JAMSTECでは、広報ウェブサイト「JAMSTEC BASE」を通じて研究開発の取り組みを紹介する記事を発信するほか、SNSを活用したリアルタイムでの情報発信、広報誌「Blue Earth」の発行、水族館・博物館・科学館等の外部機関と連携した広報発信を行っています。また、若年層（学校団体）向けアウトリーチプログラム（マリンディスカバリーコース）の実施、学校での海洋STEAM教育に活用可能なコンテンツの制作・普及、その他イベントへの出展などにより、学生を含む若年層へのアウトリーチ活動も行っています。

さらに、マスメディア等へ理解増進を深めるため、時宜に応じたプレス発表、科学メディア意見交換会、取材案内等の記者向け勉強会を行い、取材へ対応しています。



広報誌「Blue Earth」171号では関東地震から100年を特集



Jリーグクラブと協力した海洋科学技術の普及イベント第三弾を公開



人気シリーズ「深海VR」



科学メディア意見交換会、記者向け勉強会の様子



広報・アウトリーチに関する情報は、下記のサイトをご覧ください。

海と地球の情報サイト

JAMSTEC BASE

<https://www.jamstec.go.jp/j/pr/>

JAMSTEC BASEは、海洋研究開発機構（JAMSTEC）
がお届けする海と地球の情報サイトです。

海洋・地球・生命の研究開発に関する情報を、JAMSTEC
ならではの視点で発信します。

●おすすめコンテンツ



JAMSTECパーク

JAMSTECが贈る「オンラインテーマパーク」。海の研究を身近に感じられるコンテンツを探しにぜひお越しください！

<https://www.jamstec.go.jp/park/>



一家に1枚「海」

令和3年度「一家に1枚」のテーマは「海」。JAMSTECが監修と協力を行いました。

<https://www.jamstec.go.jp/j/pr/poster-ocean/>



JAMSTECが挑む海洋プラスチック問題

私たちJAMSTECは、科学の力で海洋プラスチック問題に挑戦しています。

<https://www.jamstec.go.jp/ocean-plastic/j/>



海底下生命圏ガイド

海底下の生命圏の研究を、いくつかの視点から取り上げていきます。

<https://www.jamstec.go.jp/deepbiosphere/>

② JAMSTEC PARTNERS (賛助会)



JAMSTECでは海洋科学技術の発展を企業及び団体の皆さまと共に推進していくため、寄付によるご支援をいただく賛助会（令和4年度の会員数166社）を運営しています。

賛助会は、JAMSTEC設立と時期を同じくして、産業界各位からの寄付によるご支援を頂き、研究成果や集積された情報を会員の皆様にご活用頂くとともに、JAMSTECが様々な形で社会貢献を行っていくための一つの仕組みとして発足したものです。

賛助会では研究活動や技術開発による研究開発成果を会員の皆さまにご活用いただくため様々な会員特典をご用意しています。また、技術交流会、セミナー・シンポジウム、見学会及び体験乗船会等の会員限定イベントも含めた各種活動にもご参加いただけます。

詳細につきましては賛助会ホームページ（<https://www.jamstec.go.jp/partners/>）をご覧ください。

<会員特典>

情報提供	研究報告会・各種講演会等の開催。出版物、図書館等情報資料の利用
技術提供	社内研修会等への講師・技術指導者の派遣
事業サポート	研究船や無人探査機、各種施設・設備等を利用した、会員様の技術開発サポート
優遇	JAMSTECのスパコンやプール等の保有共用施設・画像データ等の利用における優遇

<会員限定イベント>

技術交流会	技術交流会や研究発表を通しての、JAMSTECと賛助会員様との相互の交流の場の提供
セミナー・シンポジウム	最先端の研究報告やプロジェクト紹介、海洋科学に関するセミナー、各種シンポジウムのご案内
各種見学会	賛助会員限定のJAMSTEC船舶や各種施設見学の実施
体験乗船会	JAMSTECの研究船に数日間乗船して、現場での運用や各種試験等を体験